

# 公立高校入試情報 大分県

## 【国語】

### 令和3年度大分県入試の全体傾向

大問1 漢字・表現・書写

大問2 小説 寺地はるな「水を縫う」

大問3 論説文 除本理史・佐無田光

「きみのまちに未来はあるか? - 『根っこ』から地域をつくる」

大問4 古文 井原西鶴 「日本永代蔵」

大問5 表現・課題作文

標準的な5大問構成。表現問題と融合させて課題作文が出題されるのが本県の特徴となっている。幅広い国語の知識を問う出題がされている。

### ■作文に関する対策

本年も課題作文は表現問題と融合した形で出題された。「話し合いの内容」や「新聞の投稿」、「アンケートの結果」など多数の資料が提示され、それらの資料もふまえたうえで自分の考えを書くという形式であった。近年、資料やグラフなどを使った複数資料読み取り型の出題が続くので、類題に数多く接して練習を重ねておきたい。

### ■新傾向問題の対策

長文読解問題などでも、話し合いやノート作成、資料として提示された他の文章と比較しながらの読解など、多面的な出題がなされる傾向にある。設問の意図をくみ取り、ポイントを的確にとらえる読解力と記述力を養成しておきたい。類題に多く接して練習をすることが大切である。

## ★大分県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●	●	●	●
	語句を学ぶ		●		●
現代文	文脈で語句の意味を考える				
	場面をとらえる			●	
	心情をとらえる	●	●	●	●
	行動の理由・人物像をとらえる	●	●	●	●
	文章中の表現を味わう		●		●
	主題を考える		●	●	●
	話題・情報をとらえる			●	
	指示語・接続語をとらえる			●	
	文章を解釈する	●	●	●	●
	段落構成をとらえる			●	●
	要旨をとらえる	●	●	●	●
	古文の基礎を学ぶ		●	●	●
古典	古文を味わう	●	●	●	●
	漢詩・漢文を味わう	●		●	
	詩を味わう				
詩歌	短歌を味わう				
	俳句を味わう				
	文の組み立てを知る				
文法	自立語を学ぶ				
	付属語を学ぶ				
	敬語を使いこなす		●	●	
表現	コミュニケーションの方法を学ぶ	●	●	●	●
	課題作文を書く	●	●	●	●
	聞き取り				
別出の題傾向式	大問数	5	5	5	5
	小問数	26	26	29	29
	記号解答	8	9	10	13
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	18	17	19	16